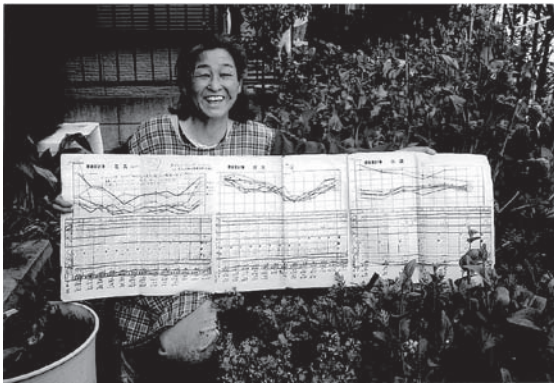


松岡 壽賀子



5人家族の環境家計簿

所 在：川越市

推薦団体（かわごえ環境ネット）からの
紹介文：

家庭のエネルギーの使用量をグラフで見える化して、説得しやすくパネルにまとめ、県主催のイベントや「アースデイ・イン川越」において若い主婦、子ども達、学生への啓発活動を行っておられます。また、小学校PTA向け「家庭教育学級」などの講座や、発表、展示で地球温暖化防止活動に取り組んでおられます。

みんなが幸せな社会・永続可能な社会をめざして

—より真剣に、楽しく・仲良くCO₂削減—

—1999年～5人家族の環境家計簿—



受賞の取組

- ・毎年開催されるイベントなどへのパネル展示や説明、レポート投稿などでの参加
- ・環境家計簿をつけながら、電気・ガス・水道の使用量を削減
- ・平成11年から「5人家族の環境家計簿」のパネル展示
- ・公民館などでの環境講座の講師

取組をはじめたきっかけ

温暖化による、ひ孫・その先の子孫たちへの悪影響が少なくなるように、自分なりにCO₂を減らす工夫をして生活していました。

しかし、2000年5月11日、ネットワーク「地球村」代表、高木善之氏の講演を聞き、事態は想像以上に深刻であることを知りました。美しい地球を子どもたちに！温暖化の影響による海面上昇で、生きる場を追いやられる国、雪解け水が蒸発して食物の出来にくくなった村の人々の”いのち”を思い、活動を始めました。

これからの展望

みんなが安心して笑顔で暮らせる世界をめざして、温暖化防止に関心を寄せ行動する仲間を増やすため、県のイベントや「アースデイ・イン川越」などを通して、学生さん達・子ども連れの親子と楽しく会話を楽しみながらコーチングしていきます。

行政とも協働しながら、公民館の環境講座、PTA「家庭教育学級」など、こちらから伝える場を開拓し続けます。東日本大震災の被災地となった南三陸町（4月歌津／8月志津川）支援に行って感じた”津波と地球温暖化”なども加えて伝えていきます。



アースデイ・イン川越
学生達、「写真撮っていいですか？」



PTA「家庭教育学級」にて

受賞して



正直、応募したものの東日本大震災を機に”節電”CO₂削減に取り組まれた方が増え—なかには50%削減された方も—、そういう方たちが受賞されると思っていました。

元々、エネルギー使用量が少なめではありましたが、50%削減してもまだ削減できるところがあったということは、見直せば、まだ無駄があるはず。

ゲーム感覚で楽しみながらアイデアを探し続け、分かち合っていきたいです。